

ニュースリリース

2010年10月6日

知識情報セキュリティ産業協会（大韓民国）
特定非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会
特定非営利活動法人 日本セキュリティ監査協会

日本・韓国情報セキュリティ業界団体提携について

大韓民国知識情報セキュリティ産業協会（会長；イ・トクチュン、本部；大韓民国ソウル市、以下、KISIA と略す）、特定非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会（会長職務代行副会長；大和敏彦、本部；東京都港区、以下、JNSA と略す）、特定非営利活動法人 日本セキュリティ監査協会（会長；土居範久、本部；東京都中央区、以下、JASA と略す）の三団体は日韓両国をはじめとする世界各国における情報セキュリティ事業を拡大するために、この度、相互に協力することを合意し、契約を締結することとなりました。

21世紀に入り、企業活動や社会活動のグローバルな拡大が更に進展し、企業や組織が国を超えて密接な連携をする時代に入っています。これらグローバルな企業活動や社会活動を支える情報通信技術に関しても、インターネットを基盤としつつ、近年急激に利用が増加しているクラウドコンピューティングなどにみられるように、国境を越えたサービスが定着しつつあります。これらの結果、サイバーテロやサイバー犯罪なども国境を越えて発生しており、もはや多国間の協力無くして有効な情報セキュリティ対策が実施できない状況といえましょう。

既に、国内においては JNSA や JASA を含む民間の組織が政府に協力して、様々な情報セキュリティ対策を行ってきています。また、韓国においても KISIA が政府と協力して、情報セキュリティ対策の普及・促進活動を行っている状況にあります。

現在、わが国政府ならびに政府の関係機関が各国機関との連携を推進していますが、これにあわせて民間レベルでも連携を推進することにより、グローバル化に対応した情報セキュリティ対策が進展するものと考えます。

言うまでもなく、情報セキュリティ対策は IT セキュリティシステムのみで完結するものではなく、それぞれの国の法律、制度、文化などにも関係しています。政府間のみでなく、民間企業の連携により、お互いの国に関する深い理解とそれに基づく技術的な補完関係を形成することにより、情報セキュリティ対策の強化と情報セキュリティ産業の発展がなされるものと期待されます。今回の契約締結は、日韓両国の情報セキュリティ関連企業が相互に理解を深め、それぞれの製品やサービスを高度化するとともに、その成果を他のアジアの国々、そして将来的にはグローバルに展開することにより、両国が世界の情報セキュリティ産業のリーダを目指す契機になるものと考えています。

今後、KISIA、JNSA、JASAは、各々が保有する人材及び知識などを供出し、協力して世界各国における情報セキュリティ事業の市場開拓・拡大のために以下のことを行います。

- ①定期的または随時に情報交換し、交流ミーティングの実施
- ②各団体が主催するセミナー・シンポジウムなどの行事に参加
- ③中国を初め、アジア諸国の情報セキュリティ関連団体との交流を促進

今回の提携に基づき、来年1月20日ソウルにて日韓セキュリティシンポジウムを開催いたします。詳細については、別紙を参照ください。

本提携について、知識情報セキュリティ産業協会会長イ・トクチュンは、「情報セキュリティ機器・ネットワーク機器で先行する日本企業の技術と、韓国企業が強みとする情報セキュリティと物理的セキュリティの統合管理システムなどの技術を融合することで、非常に強い国際競争力をもつことができ、アジアから世界へと市場を拡大する大きなチャンスができてきました」と述べました。

また、特別非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会会長職代行副会長の大和敏彦は、「KISIA、JNSA、JASAの協業により、日本のネットワークセキュリティ産業が海外への足掛かりを得ると共に、韓国のもつ強いグローバル市場開拓力を学び、世界に大きく羽ばたく機会を得たと考えており、今後の日本のネットワークセキュリティ産業の飛躍に大きな夢がもてることとなりました」と述べました。

また、特別非営利活動法人 日本セキュリティ監査協会会長土居範久は、「わが国企業の国際活動において、情報セキュリティ対策が喫緊の課題となっています。日本の情報セキュリティ監査制度は世界に類を見ない制度であり、これを広めることにより日本企業の国際競争力の強化に資することが、我々に課せられた課題でしたが、今回のKISIAとの協業により、具体的な第一歩を踏み出すことができました」と述べました。

■ 知識情報セキュリティ産業協会

KNOWLEDGE INFORMATION SECURITY INDUSTRY ASSOCIATION (KISIA)

当協会は、1997年8月、韓国の情報セキュリティ産業の健全な発展及び産業全般における情報セキュリティレベルと意識を高めること、ならびに情報セキュリティ産業の事業環境造成及び会員相互協力を図ることにより、安全な情報化社会と国家経済に寄与することを目的に「情報セキュリティ産業協議会」として設立されました。2009年9月、「知識情報セキュリティ産業協会」として再出帆し、現在では日本における活動も展開しています。(※2010年9月14日現在の会員数：148社)

<http://www.kisia.or.kr/>

■ 特別非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)

当協会は、2000年4月に任意団体として活動を開始し、2001年7月にNPOとして認められました。ネットワーク社会の情報セキュリティレベルの維持・向上および日本における情報セキュリティ意識の啓発を努めるとともに、最新の情報セキュリティ技術および情報セキュリティへの脅威に関する情報提供などを行うことで、情報化社会へ貢献することを目的としております。(※2010年9月1日現在の会員数：158社)

<http://www.jnsa.org/>

■ 特別非営利活動法人 日本セキュリティ監査協会 (JASA)

当協会は、2003年4月1日、経済産業省より施行された「情報セキュリティ監査制度」を着実に浸透させていく為の運営体として設立されました。外部・内部を問わず情報セキュリティ監査を実行しようとされている企業・組織・監査人の方々が会員となり、情報セキュリティ監査の「あり方」や「やり方」を研究すること、ならびに、監査と監査人の質の確保を行うことにより「公正かつ公平な情報セキュリティ監査」が実施され、情報社会にとって有益なものとして情報セキュリティ監査制度が機能することを目指し、積極的な活動を展開しています。(※2010年9月14日現在の会員数：83社)

<http://www.jasa.jp/>

<報道関係者からのお問い合わせ>

特別非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会 事務局長 下村正洋

TEL：03-3519-6440

特別非営利活動法人 日本セキュリティ監査協会 事務局長 永宮直史

TEL：03-5640-7060

以上